

（6面から続く）
状況は把握していない。各園の経営判断に委ねていく。
【質 問】公園におけるボール遊びの環境整備について、7年度の具体的な動きは。
【区 長】ボール遊びを可能にする試行を予定しており、公園の絞り込みを行っている。理解が得られた1、2か所の公園で環境整備を進めていく。※以上のほか、「外の力とつながる学校、広がる学び」について質問があった



大野 治彦

（自民党）



政策について問う

【質 問】基本構想審議会の中間答申を踏まえ、区長が描く将来のビジョンと決意は。
【区 長】「東京で一番住みたくなるまち」と方向性を同じくするものであり、その実現に向けた政策に果敢にチャレンジし、力強く歩みを進めていく。

防災について問う

【質 問】住民防災組織に期待する役割、地域防災力を高める支援や育成の進め方について、見解は。
【区 長】共助の中核としての役割を期待している。引き続き、実践的な訓練などを通じて、住民防災組織のさらなる活性化と地域防災力の向上に向け支援していく。

都立城北中央公園の再整備について問う

【質 問】既存の陸上競技場の整備について、都も前向きな姿勢を示し、調査費の予算が計上されたと聞いている。今後、どのような戦略で地域住民の期待に応えていくのか。
【区 長】都とは、非常に前向きな話し合いができています。公園の利用者や地域住民の要望に応えられるよう、引き続き



一島 ひろし

（自民党）



地域共生社会を実現するための仕組みについて問う

【質 問】地域社会が抱える課題は複雑化・多様化しており、地域に任せきりにしない支援体制への転換が強く求められていると考える。区の支援体制と今後の展望は。
【区 長】地域福祉コーディネーターを配置し、困っている方への多面的な支援の充実を図っている。現在、3地区でモデル配置を実施しており、効果検証を進めるとともに、地域の意見なども踏まえて今後の方向性を検討していく。

【質 問】陸上競技場の整備や調節池上部の活用など、多面的な要素をどのように組み合わせ、実現へと結び付けていくのか。
【区 長】今後も、区議会との連携をはじめ、公園の敷地を共有する練馬区とも連携を強めながら、様々な課題に対応していく。

小竹向原駅1番出口へのエレベーター設置を求めて

【質 問】鉄道事業者の中期経営計画に「設置の実現に向けて検討を推進」と位置付けられた。区の今後の方針は。
【区 長】情報収集を続けるとともに、協議の場を必要に応じて設けるなど、継続的に鉄道事業者に働きかけていく。※以上のほか、教育について質問があった



ひはらみちこ

（自民党）



区の将来に向けたビジョンについて問う

【質 問】生産年齢人口の減少や高齢化など、人口構造の変化を踏まえた区政経営が必



内田けんいちろう

（自民党）



地域の安全と安心の再構築について問う

【質 問】空き家などの対策について、多職種連携チームの設置を検討すべき。
【区 長】案件により必要な支援が異なるため、その都度柔軟な連携体制で対応する。

【質 問】倒壊の危険がある住宅からの移転が必要な場合、安心して移住できる仕組みが必要と考える。見解は。
【区 長】今後も、専門家の知見や他自治体の取組みも参考にしながら、必要な対応を行っていく。

【質 問】勧告と移住支援を組み合わせるなど、福祉的配慮を持った特定老朽建築物の認定を積極的に行うべき。
【区 長】危険度の高い建築物から順次、所有者などへの指導や支援を行うとともに、関係部署と連携体制を強化し、課題解決に取り組んでいく。※以上のほか、持続可能なまちづくりについて質問があった

防災について問う

【質 問】T E C C F O R C Eの活動について、国交省と連携し具体化を進めるべき。
【区 長】区に甚大な被害が生じるような場合には、T E C C F O R C Eの行動力や技術力が非常に期待できることから、災害時の連携について検討を進めていく。

旧板橋四中の跡地活用を問う

【質 問】地域住民の要望である、いつでもにぎやかに利用できる多目的広場の設置を求める。見解は。
【区 長】多目的広場は、スポーツや地域活動をはじめ、可能な限り広く、日常的に利用できる場所にしたいと考えている。

【質 問】情報社会に生きる子どもたちの健全なコミュニケーションと意思決定を支えるため、I L A Sテストなどの導入の検討を。
【教育長】現時点では、I L



寺田ひろし

（公明党）



プレミアム付商品券の発行について問う

【質 問】地域経済循環を拡大するため、東京アプリの7000ポイントを付与するキャンペーンに合わせ、プレミアム付商品券を発行すべき。
【区 長】7年度は、プレミアム率が10%に下がるが、当選者数を拡大し、発行する予定である。

【質 問】外国籍児童の増加について、対応の必要性をどのように認識しているか。
【教育長】ことば支援員の配置に加え、多言語通訳サービスK O T O B A Lを40台導入し、機械通訳やビデオ通訳として活用できるようにしている。拡充を検討するなど、必要な対策を講じていく。

高島平を未来志向のモデル地域へ

【質 問】介護保険制度の枠にとらわれない保険外のサービスを選択できる環境づくりが必要。介護保険外サービスの存在や利用の仕方など、わかりやすく情報提供すべき。
【区 長】働きながら介護をする方の負担軽減につながるよう、わかりやすい情報提供に向け、さらに検討していく。

【質 問】言語支援が必要ない児童に対し、中長期的支援と拠点整備が必要と考える。今後、教育支援拠点を設ける考えはあるか。
【教育長】日本語の指導体制を強化する手段として、拠点整備も含め検討を進めていく。

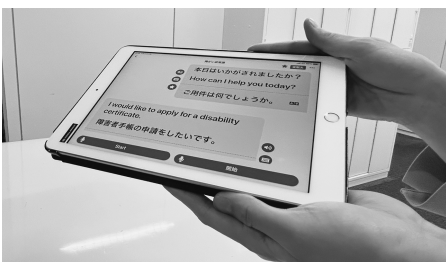
【質 問】日本語の指導体制を強化する手段として、拠点整備も含め検討を進めていく。
【区 長】国からヤングケアラーへの支援のあり方が示されたことを踏まえ、7年度に支援の充実に向けたガイドラインの策定を進めていく。※以上のほか、「未来に希望が持てる板橋区政のために」について質問があった

ヤングケアラーについて問う

【質 問】支援メニューを拡充する計画はあるか。
【区 長】国からヤングケアラーへの支援のあり方が示されたことを踏まえ、7年度に支援の充実に向けたガイドラインの策定を進めていく。※以上のほか、防犯、孤独・孤立対策について質問があっ

いたばしdeenについて問う

【質 問】プレミアム付商品券との棲み分けや今後の方向性について伺う。
【区 長】いたばしPayは、行政ポイントの活用による地域課題の解決という新たな目



多言語コミュニケーションシステム「KOTOBAL」

障がい者支援について問う

【質 問】グリーンホールを改築するまでの間、障がい者のフリースペースを旧保健所跡地に建築する予定の建物に設置できないか伺う。
【区 長】障がい者のフリースペースを先行して設置することは難しい状況である。障がい当事者などの意見を聞きながら、必要とする支援内容を把握し、別の場所での先行実施の可能性を検討していく。

保存食対応について問う

【質 問】家庭福祉員の自園調理に際する保存食対応は負担である。給食の外部搬入を進めるなど、支援すべき。
【区 長】家庭福祉員の実態把握や意見聴取を行い、負担の軽減につながる支援を実施していく。

上板橋駅南口再開発を問う

【質 問】駅舎2階への経路について、将来の構想も含め、住民に丁寧な説明をすべき。
【区 長】引き続き、説明会などにより、駅への経路を含む将来の計画をより効果的に伝えられるよう工夫していく。※以上のほか、防犯、孤独・孤立対策について質問があっ